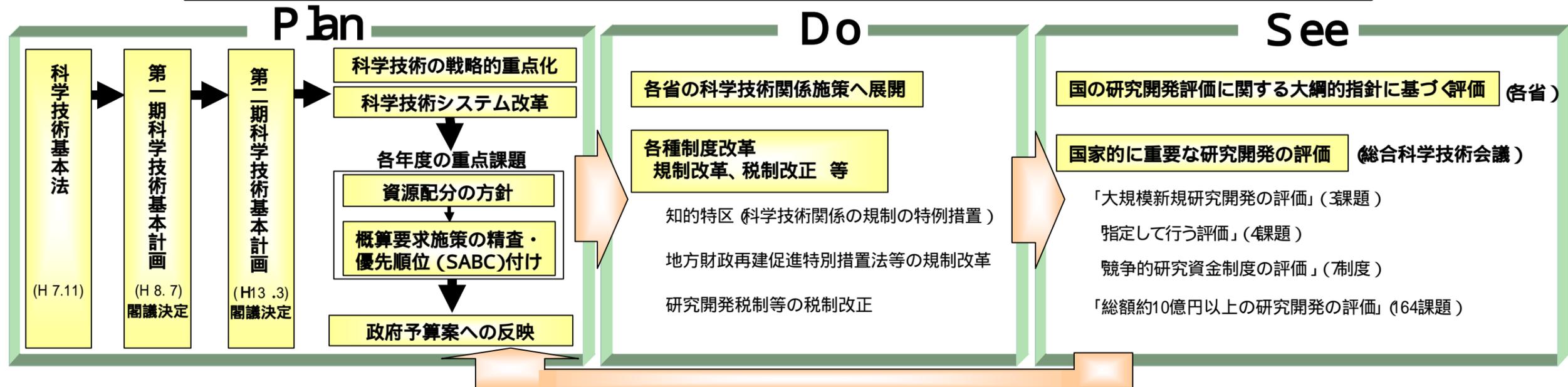


科学技術創造立国の実現に向けて【概要】

- 科学技術分野における構造改革の成果と進捗状況 -



科学技術の戦略的重点化

基礎研究の強化

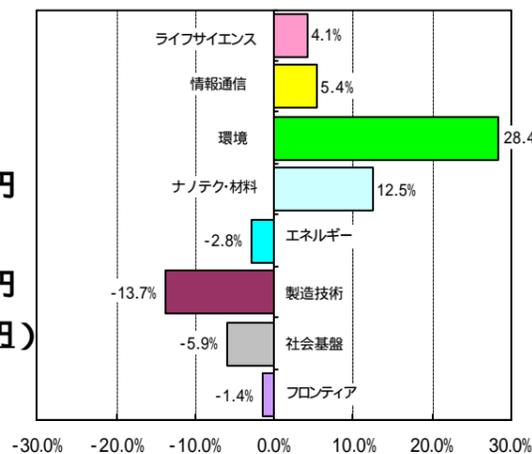
分野別推進戦略

・8分野における研究開発の推進戦略を策定
特に、重点4分野(ライフサイエンス・情報通信・環境・ナノテクノロジー・材料)については、優先的に研究開発資源の配分を実現

経済活性化のための研究開発プロジェクト

1,327億円・H14年度補正予算・H15年度当初予算による新規

平成15年度科学技術関係予算の分野別金額の増減
(平成13年度に対するパーセンテージ)



【重点4分野】

(大学に係る予算を除く。)

平成13年度 7,221億円

平成15年度 7,813億円

(+592億円)

科学技術システム改革

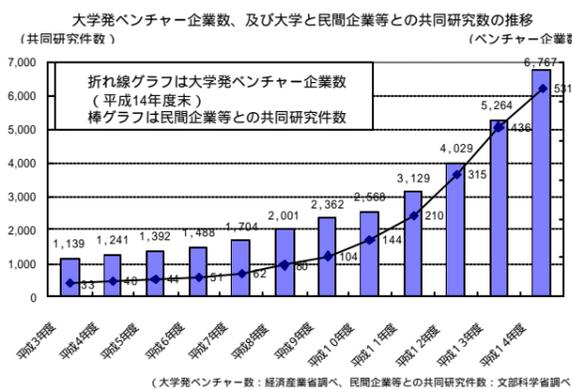
競争的な研究開発環境の整備

競争的研究資金の拡充
H12年度 約3,000億円 H15年度 約3,500億円
(目標H17年度 6,000億円)
競争的研究資金制度の改革(繰越明許費化等)

産学官連携の仕組みの改革

制度改革(TLO法、国立大学法人化等)
意識改革(産学官連携推進会議、産学官連携サミット等)

・大学発ベンチャーの増加(H7年度 62 H14年度 531)
・TLO(技術移転機関)による特許出願件数の増加
(H11年度以前 317件 H14年度末 1619件)



地域科学技術振興

・地域クラスターが全国的に拡大
(産業クラスター計画 19地域、知的クラスター創生事業 15地域)

公共事業依存型から科学技術駆動型の地域経済発展へ

科学技術振興のための基盤の整備

知的財産の保護と活用に関する戦略を提言

・国立大学の施設の整備(国立大学等施設緊急整備5か年計画)
H13年度 約6,500億円 H15年度 約11,200億円
(目標 H17年度 16,000億円)

